

2025年6月14日(土) 16:15~18:15 大和市文化創造拠点 シリウス 606

講演:授業を通してみる子ども像と学校像

講師:柿本隆夫氏(山梨県北杜市公立中学校 学習指導員)

10 年ぶりに教育現場に足を踏み入れて、これまでに考えてきたことと、これから考える必要があることを、授業と子どもの関係を問い直す観点からお話いただきます。

特に 10 年ぶりに足を踏み入れたのは、若いころからなじんできた教育現場ではなく、都心から相当に離れた地方の田舎の教育現場です。そこから見えてくるものは何か? 共通すること、共通にはならないこと、などなど、今まさに経験していることを題材にお話いただきます。お楽しみに!

2025年度の授業研究会は、以下の2点に焦点をあてて検討していきます。

- ① 東京一極集中を促してきた高度経済成長の背後には資本主義という社会構造があるが、それが教育をどのように縛り、私たちの価値観に入り込んでいるのかという点
- ② 2024 年度に引き続き、「フル・インクルージョン」に向けた実践の阻害要因を検討するという点